

令和7年度気象調査他業務委託仕様書

1 委託業務概要

- (1) 大気環境保全を目的に、本市における大気汚染と気象状況との関連を把握するため、気象調査（気象予報を含む）及び解析を行う。
- (2) 光化学オキシダント濃度上昇の緊急時措置に迅速に対応できる体制を整えることを目的として、事前の高濃度予測等を行う。
- (3) 4月から7月の市役所閉庁日に、公害監視センター（北九州市小倉北区内 1-1 庁舎内 10 階）において、大気環境の監視を行う。

2 委託業務内容

(1) 気象調査業務

① 情報提供

以下の情報を提供するものとする。

- ア 基本情報（別表1）
- イ 防災情報（別表2）
- ウ 週間オキシダントの高濃度予報（参考図1）

1. 気象予報士による気象解析と判定

1週間先までの気圧配置、風、気温、日射量、気団沈降の有無などの気象条件を解析し、その結果をもとに光化学オキシダントの高濃度出現の可能性を3ランクで日別に判定するものとする。予測結果は表形式に整理し、気圧配置などの気象条件を記載して、メールで提供するものとする。

2. 光化学オキシダントの予報・実況等についてのコンサルタント

発注者からの光化学オキシダントの予報・実況等についての問い合わせに平日9時から17時に電話対応を行うものとする。情報提供期間内の平日は光化学オキシダントの濃度の状況を監視し、予期せぬ高濃度が出現した場合など、必要に応じて、平日14時頃を目安に発注者へ速やかに報告するものとする。

〈予測情報の提供期間〉

- ア 基本情報：4月から翌3月の12か月
- イ 防災情報：4月から翌3月の12か月
- ウ 週間オキシダントの高濃度予報：4月から7月の4か月

〈提供時刻等〉

- ア 基本情報
毎日随時、情報提供用の専用ホームページで閲覧可能とすること。
- イ 防災情報
毎日随時、情報提供用の専用ホームページで閲覧可能とすること。
- ウ 週間オキシダントの高濃度予報

予報発表日は毎週木曜日、締切は当日12時とし、発注者指定のメールアドレスに情報提供すること。また、高濃度が予測される場合は木曜日以外も臨時予報を出すこと。

②気象情報表示端末機器（損料）等

情報提供に必要とする機材、端末、回線等は公害監視センターに常設すること。機材、端末、電話ファックス、回線等は、受注者側で準備し、回線利用料は受注者が負担すること。

機材・端末利用に伴う消耗品も併せて受注者側で準備・負担すること。

③保守

受注者は、公害監視センターに常設する機材、端末、電話ファックス、回線等の機器に関する保守・点検及び必要なメンテナンスを適切に実施するものとする。

④オキシダント高濃度予報・黄砂に関する取りまとめ

ア オキシダント高濃度予報の予測結果取りまとめ

〈対象期間及び対象地域〉

- ・対象期間：4月から7月
- ・対象地域：北九州市

〈項目〉

- ・週間オキシダント高濃度予報の発表状況
- ・臨時オキシダント高濃度予報の発表状況
- ・高濃度出現状況を整理し、出現時の気象状況を考察する。

イ 黄砂に関する取りまとめ

〈対象期間及び対象地域〉

- ・対象期間：通年
- ・対象地域：福岡県

〈項目〉

- ・气象台発表の黄砂に関する情報を収集、整理
- ・黄砂が観測された日の視程等の気象データを収集、整理
- ・黄砂が観測された日の気象状況と黄砂の飛来状況等を考察する。

(2)公害監視センター監視業務

①監視業務対象日

4月から7月の市役所閉庁日。

勤務時間は9時～17時。

ただし、市役所閉庁日は、北九州市の休日を定める条例（平成4年12月14日条例第41号）に規定する「市の休日」とする。

②業務内容

ア 公害監視センター内の大気汚染常時監視システムに表示される大気汚染物質濃度等を監視すること。また、以下の警報が発生した場合には市に速やかに連絡すること。

- ・ O_x（瞬）上限発生
- ・ O_x（積）上限発生
- ・ PM_{2.5} 基準超過

イ 公害監視センター内にあるコンピュータ装置、テレメータ装置及び記録計等の機器類の作動状況を確認し、異常等があれば、市に速やかに連絡すること。

③公害監視センター勤務日誌の提出

公害監視センター監視業務の実施に際し、「公害監視センター勤務日誌」を記録し、提出すること。

④公害監視センターの入（退）室の方法及び遵守事項

ア 公害監視センターの入（退）室には、安全管理室（地下1階）において、その都度身分証（名札を支給）を提示の上、鍵を受領（返納）しなければならない。

イ 勤務時間終了後退室するときには、室内の火気、空調機の漏水の有無等を確認して施錠する。

ウ 漏水等の異常が認められた場合は、ただちに安全管理室に連絡する。

エ 公害監視センター内にはコンピュータ装置が設置されているため、同内において喫煙してはならない。

オ その他、「北九州市庁内管理規則」に定める事項を遵守しなければならない。

(3) 打合せ

契約締結後、業務計画書を作成するにあたり、事前に発注者と確認を行うものとする。

また、業務着手時、中間報告、最終報告の打合せを実施するものとする。なお、中間報告時に「オキシダント高濃度予報の予測結果取りまとめ」の報告、最終報告時に「黄砂に関する取りまとめ」の報告を行うものとする。

打合せの実施場所は、北九州市環境監視課とする。

3 要件

- (1) 気象業務法第17条に規定する予報業務の許可を得ていること。
- (2) 大気汚染常時監視に関する業務について精通していること。

4 その他

- (1) 業務計画書作成後、すみやかに市に提出すること。
- (2) 当該業務で疑義等があるときは、市と協議すること。

別表1 基本情報一覧

項番	情報種別	収集回数および間隔	内 容
1	気象衛星画像	10分毎に更新	日本付近の雲画像(赤外、可視)
2	気象レーダー	5分毎に更新。	気象庁が全国に展開する1kmメッシュ気象レーダーの観測結果(レーダーエコー)を、合成して表示
3	地上予想天気図	2回/日	
4	地上実況天気図	7回/日(3、6、9、12、15、18、21時)	
5	天気予報	3回/日(5、11、17時)	きょう、あす、あさつての天気予報、降水確率、気温等
6	アメダス	24回/日(毎時更新)	降水量、気温、風向・風速、日照、湿度
7	メッシュ予測	24回/日(毎時更新。ただし、実況時刻からおよそ1時間遅れ)	1kmメッシュの天気、降水量、気温、風向・風速、湿度等
8	レーダー・アメダス解析雨量	48回/日(30分更新)	1kmメッシュのレーダー・アメダス解析雨量図(降水短時間予測の「実況」部分に当たる)
9	ポイント予測	12回/日(0時から2時間毎発表。ただし、更新は発表時刻より遅れる)	天気、気温、風向・風速、湿度等
10	週間天気予報	2回/日(11、17時)	向こう一週間の天気、気温、降水確率等
11	気象庁分布予報	3回/日(5、11、17時)	5kmメッシュごとの卓越天気予報
12	降水短時間予測	48回/日(30分更新)	1時間降水量予測を、6時間先まで1kmメッシュ、15時間先まで5kmメッシュで表示
13	気象庁文章情報	随時	地方・府県、土砂災害・洪水・竜巻、地震・火山等の情報、長期予報(1ヶ月・3ヶ月予報等)
14	地上実況	8回/日(天気のみ0時は観測なし)	天気、気温、湿度、風向・風速、気圧等
15	高層実況	2回/日	

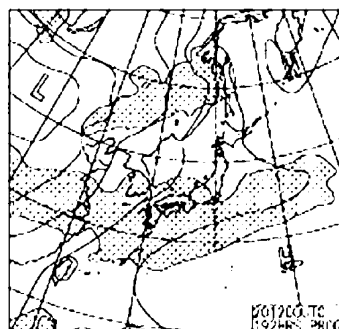
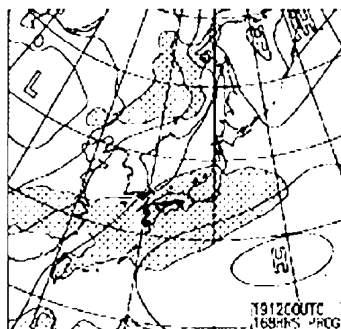
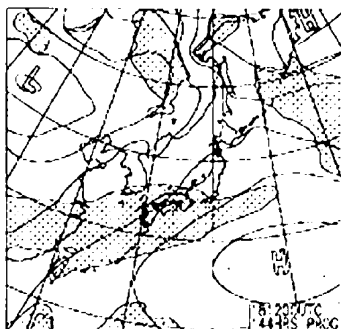
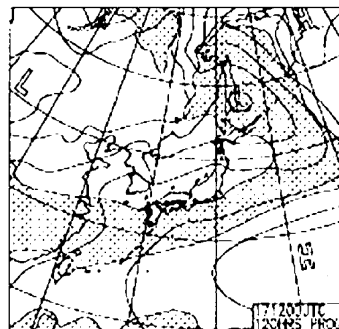
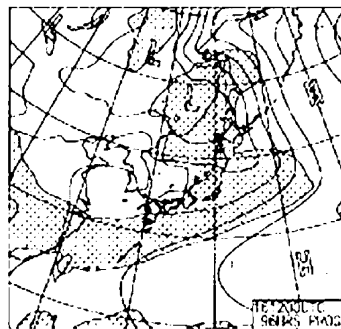
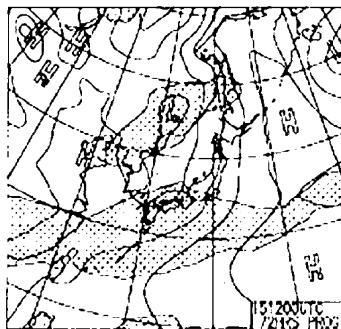
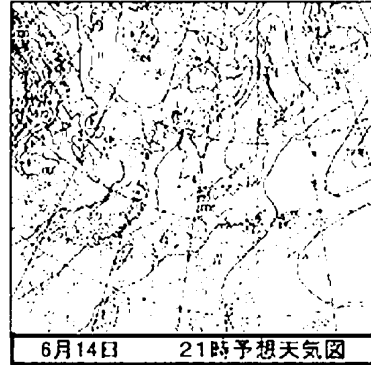
別表2 防災情報一覧

項番	情報種別	収集回数および間隔	内容
1	警報・注意報	随時	北九州市を中心とした地域の気象警報・注意報の発表、解除、更新
2	土砂災害警戒情報	随時	北九州市を中心とした地域の土砂災害警戒情報発表、解除、更新
3	地震情報	随時	震度速報、地点震度、震源に関する情報等
4	津波情報	随時	津波発生の有無（津波予報の発表、解除）
5	台風情報	随時	台風の現在位置、勢力、予想進路等

参考図1 週間オキシダントの高濃度予報

週間オキシダント高濃度予報		令和6年6月13日 15時00分 発表
①予測種別	オキシダント濃度	判定 A: 高濃度が出現 B: 高濃度の恐れあり C: 高濃度出現なし
②予測期間	6月14日 (金) ~ 6月20日 (木)	

日付・曜日	14日 (金)	15日 (土)	16日 (日)	17日 (月)	18日 (火)	19日 (水)	20日 (木)
予測判定	B	C	C	C	C	C	C
移動高位置	×	×	×	×	×	×	×
低気圧前線	×	×	×	×	×	×	×
実況/予測判定	○	×					
記事	14日は瀬戸内からの東よりの風が吹き、九州北東部でオキシダント濃度が100ppbと高くなるため、B判定とする。15日以降は気圧配置などから、C判定とする。						



注. 破線領域及び網掛け領域は予想降水域です